

2013年3月23日

発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市菅野2-14-14-206
Tel/fax 047-323-3640
E-mail
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ「清水みな子」で検索

日本共産党市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.62



2月議会 一般質問

外環道路、代替地の活用

市の役割は住民の安全、福祉の増進を図ること

2月18日から3月22日まで、2月予算議会が開かれました。市長の施政方針や予算に関する代表質疑は金子貞作議員と高坂進議員が行いました。そして、5人全員が一般質問を行いました。

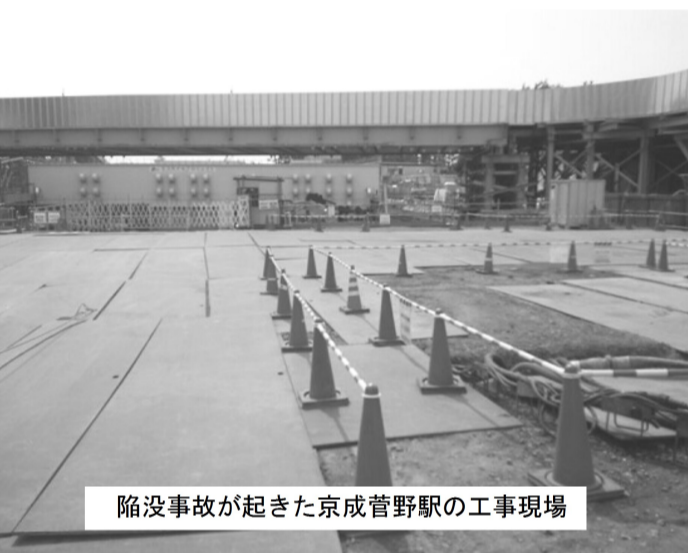
外環道路の環境影響調査と事故

外環事業者より示された環境影響予測の実施方針（案）について、これまでの予測対象箇所が2箇所（国道14号、市川南インター）減っていることなど疑問点が多いと指摘し、市が県に提出している意見について、聞きました。

昨年12月8日、京成菅野駅で陥没事故が発生。

野駅で陥没事故が発生。同12月17日、稲荷木地域でクレーン車が横転し作業員がケガをする事故が発生しました。事故の概要、原因、市への報告について

望みました。京成菅野駅での陥没事故は前日の地震の影響があったということですが、事故が起きたのが午前9時過ぎ、市への報告が午後2時というはあまりにもお粗末。電車が止まる事故はあってはなりません。また、稲荷木での事故についても、消防・救急から市への報告（負傷者のいる事故）で知り、市から事業者に問い合わせるといふ始末です。



陥没事故が起きた京成菅野駅の工事現場

全戸配布用の市議会報告

市民いじめの行革ですか？

市議会は、市議会議員に「行政改革大綱」とアクションプラン30項目を提出し、2月に市長の答申が出た。市には、議員のみなさんからの市民生活、市役所サービスの改善が期待されています。「今後、毎年100項目の削減を行います」と、「着実に削減し、市民生活の向上を図ります」と、市長の答申が発表されました。

市民負担軽減の計画

- 「管平いぢか村」を廃止
- 「市民生活の向上を図ります」と、市長の答申が発表されました。

不要不急事業の見直し

市民生活の向上を図ります。市長の答申が発表されました。

市庁舎建て替えを考える

市庁舎の建て替えについて、市民生活の向上を図ります。市長の答申が発表されました。

日本共産党の質問 提案

市議会は、市議会議員に「行政改革大綱」とアクションプラン30項目を提出し、2月に市長の答申が出た。市には、議員のみなさんからの市民生活、市役所サービスの改善が期待されています。

市民の安全を確保するのが市の役割、事業者のマニュアル（たとえば強風への対応など）の安全を確認することを強く要望しました。

外環代替地の無償貸与の考え

街づくり部は市内に代替地を活用するかどうか問い合わせたが使うところはなく、代替地の活用は考えられない。福祉部は、原則として民設民営で計画的に整備をしていくという答弁でした。

子育て応援

子育て支援の充実を図ります。市長の答申が発表されました。

いじめのない学校

いじめのない学校の実現を目指します。市長の答申が発表されました。

安心な老後

安心な老後の実現を目指します。市長の答申が発表されました。

住み続けたい市川

住み続けたい市川の実現を目指します。市長の答申が発表されました。

安全な街

安全な街の実現を目指します。市長の答申が発表されました。

地域を元気に

地域を元気にするために取り組んでいます。市長の答申が発表されました。

自然エネルギー

自然エネルギーの活用を目指します。市長の答申が発表されました。

震災から2年

まだまだ復興は！

3月11日、東日本大震災から2年がたちました。



市役所でも発生時刻に黙とうをささげました。テレビや新聞でも特集を組んでいました。その中でも目を引いたのが、写真の東京新聞3月8日付です。歌人の俵万智さんの記事です。11日当日は仕事で東京にいて、長男と両親は仙台にいて地震に遭遇。福島原発事故の後、俵さんは長男を連れて、友人の住む石垣島に避難・移住しています。

「子を連れて 西へ西へと 逃げていく 愚かな母と 言うならば 言葉」という歌を作りました。

俵さんは、日本にはそろそろ大人の国になってほしい。事故を反省し、原発をやめると言ったほうがかっこいいんじゃないですか。いま、この国には母性的なやさしさが欠けている。この歌は「あなたの大切なものは何ですか」と問いかけるつもりで詠んだということです。共感しました。

市内で中学生暴行事件が発生

3月5日付読売「京葉版」に、「市内の中学に通う男子生徒が昨年10月、同級生から呼び出され、市内の公園で殴る蹴るの暴行を受け、2週間のケガをしたことが4日分かった」というものです。

5日に開かれた環境文教常任委員会の始まる前に、学校教育部長から説明を受けました。「なぜ今頃報道されたのか」「教育委員会の指導は」「学校長の対応に甘さがあったのではないか」など意見が次々とだされました。

この中学校では、被害者の保護者が保護者会を開いて説明してほしい、二度とこんな事件は起こしてほしい、と学校長に要求していましたが、学校長の判断で説明会は行いませんでした。新聞報道で明らかになってから保護者会を開くなど、批判の声があがっています。6日に開かれた保護者会には250人以上が集まりました。

いま、いじめや暴力が社会問題になっているなかで、事件が起きたら、すぐに報告・公開して、学校側、生徒、地域住民など、一体となって解決のため努力をしていくことが大切です。教育委員会の隠ぺい体質の改善も必要です。

さよなら原発 市川パレード

震災から2年、被災者支援、原発即時ゼロ、再稼働反対の思いをひとつに、全国各地で、集会やデモ行進が行われました。東京では、日比谷公園での集会、東電本店前抗議行動、国会包囲パレードと4万人以上の人波であふれました。

市川では昨年につづき、大洲防災公園で300人を超える参加者で、集会とデモ行進。当日は強風に見舞われ、公園の砂が舞い上がり（煙霧という現象）空が茶色になりました。



した。集会には三輪知事候補も駆けつけ「原発ゼロの声をあげる知事を誕生させよう」と発言。

☆3月12日 3.13重税反対全国統一行動



市川浦安集会が開かれました。集会後は税務署までデモ行進、集団申告をしました。この行動は全国で取り組まれ、市川浦安集会は44回目を迎えます。集会では岡田県議が挨拶。市議も紹介されました。

☆3月17日 千葉県知事選挙投票日

2月28日告示、3月17日投開票の知事選挙。日本共産党も参加する「明るい会」の三輪定宣・千葉大学名誉教授へのご支持、ご支援ありがとうございました。低投票率31.96%。市川は県内下から3番目（27.08%）で、森田氏が再選しました。

《主な活動報告 3月》

☆3月10日 じゅんさい池緑地梅まつり

今年で32回目を迎える「梅まつり」。中国分自治会、国府台6丁目自治会が中心となり実行委員会を組み取り組んでいます。当日は快晴で、梅の花も満開、地域の皆さんが思い思いにお花見を楽しんでいました。

☆3月10日 チャレンジ・ド・ミュージカル

今年で8回目。障がいを持った子どもたちと親たちがはじめたミュージカル。毎回見っていますが、毎回子どもたちが成長しているなと感じています。上演委員長の川副さん（風の谷保育園園長）は「8年の積み重ねで、せりふが言えるようになり、歌も歌えるようになりました。見て下さる皆さんに感謝です。その子が、その人が、その子らしく、その人らしくいることの素晴らしさ・・・」と語っていました。